

## ふれあい集會

今年もふれあい集會に参加させていただき、誠にありがとうございました。皆さんの声を再度に届けるため、頑張って活動をしてまいります。そして、自分の目で現場を確認し、一つひとつ課題を解決していきます。



## 市政報告会

八木原市代議士、郡本地区議員、後援会と一緒、6回西となる市政報告会を開催しました。国・県・市が連携し、地域課題に取組みます。

## 後援会視察旅行

今回は晴天に恵まれ、美しい三方五湖を見る事ができました。多くの方の参加が私に力を与えてくれました。



「〜神祕の湖〜三方五湖遊覧船と宮比津社参拝」



もっと「見やすく」「分かりやすく」

<https://mizuno-hirofumi.jp/>

パソコン・スマートフォンからアクセスし、簡単に検索・お問い合わせいただけます。

豊田市議会議員 後援 平成31年1月 水野ひろふみ後援会 発行人 豊田市長

第10号

# 水野ひろふみレター

WE LOVEとよか



## 新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

いよいよ、皆様におたいた4年という時が過ぎようとしています。この4年間で私は、あらためて自分の住んでいる地域、そして豊田という広大な面積を持つ豊田市を見つめ直す時間を持つことができました。そこで感じたのは、地域の皆様がどれほど自分たちの住んでいる場所、「地元」を愛し、大切にしているかということでした。そして分かったことは、自分たちの地域を大切にしているためには、まだまだやるべきことがたくさんあるということです。今年の言葉で「初心貫徹」と致しました。子どもたちが「ふるさと」を誇り、誰もが、元気で安心して過ごせる地域を、この高橋南郷(美里+高瀬)という地元から豊田市全体に発信し、持が愛して止まない地域を誇り上げて行かなければなりません。その目標に対し、一歩一歩に貫き通す気持ちで2019年を邁進していこう存です。



豊田市議会議員  
水野ひろふみ

## 田市長を表彰訪問しました。

今年も、美里+高瀬地区民会と一緒に、豊田市長表彰訪問を行いました。各区長も地域定例会報告し、市長からアドバイスを頂きました。その後、建設部の意見交換会を行い、地域提案・地域課題をお伝えしました。



市政のご案内・相談はこちらまで。みなさまのご意見・ご要望をお気軽にメールでお知らせください。

TEL (0565) 89-7515 FAX (0565) 85-8295

WEB <https://mizuno-hirofumi.jp/> E-mail [letter@mizuno-hirofumi.jp](mailto:letter@mizuno-hirofumi.jp)

【水野ひろふみ後援会事務局】 〒471-0805 豊田市長谷田町5-6-4 2F 事務局内

TEL 0565-89-7515

FAX 0565-85-8295

0565-89-7515

0565-85-8295

0565-89-7515

0565-85-8295

## 「子どもたちに聖火リレーの感動を！」 「東京2020オリンピック聖火リレー誘致」の取組み

【取組み】  
聖火リレーのスケジュール  
概要は？

聖火リレーは、2020年3月に横浜市をスタートし、全ての都道府県を回り、7月24日に東京都で閉幕するという行程である。聖火駅では、4月6日～7日の2日間を実施される。また、リレーのコンセプトは、「Hope Lights Our Way/希望の道をつなごう。」が掲げられている。

【取組み】  
聖火リレーの実施に向けた  
本作の取組みは？

本作は、ラグビーワールドカップ2019のレガシーを踏まえ、「スポーツを通してのまちづくり」に取り組みたいところ。聖火リレーは約55kmの距離を走り、リレー・セッションの会場も予定している。また、ルネサンスや会場の多くは、活用の方針が異なり、見やみ中心の会場及びその周辺に設定している。



## 「想定外といわれる集中豪雨に対する対応は？」 「雨水対策と避難行動を迅速に伝える」取組み

【取組み】  
雨水対策は、施設整備の  
取組み目標は？

平成16年に策定した「豊田市総合雨水対策マスタープラン」に基づき、10年に1回の程度の大雨が降っても市民生活に被害が及ばない施設整備を目標として、市営地の雨水対策に取り組んでいる。また、全市域を対象とした計画に追加する作業を行っており、今後起こり得る新たな取組み目標についても検討を進めている。

【取組み】  
対策や整備目標を考えた中、  
雨水対策の今後の課題は？

近年頻発している集中豪雨は1時間雨量100mmを越えている。対応できる雨水対策には見込みが薄いため、課題と考えている。施設整備を始めとするハード対策を進めるのに、速やかな避難行動を誘発する総合的な対策が必要と考える。今後、市民の暮らしと命を守る総合的な対策を早期に実現できるよう努める。



【取組み】  
集中豪雨に対して、今までより一層強い施設整備を続け、被害の少ないまちをつくるという取組み目標から対応を考えた際に課題は？

【取組み】  
市民への災害時の避難誘導等  
どのように考えているのか？

防災カレンダーや水ハザードマップ、各地別の防災マップなどを活用し、市民の皆さまが、家族や自分自身や避難経路の検討と決定を行えるよう、土曜講座や地域住民が参加したワークショップなどの場を使い支援していく。

【取組み】  
地域情報発信について  
どのように考えているのか？

情報の発信が必要なのは、重要なことと考えており、防災カレンダーを始めとした災害対応に関する情報発信については、市のホームページのトップページから、災害情報できるよう情報発信を行う。



【取組み】  
防災カレンダー「防災カレンダー」をホームページのトップページに掲載し、情報の発信が向上し、市民が、安心して暮らす事が可能である。

## 「外環状線から豊田松平インターチェンジまで 「国道301号未事業化区間」の課題認識

【取組み】  
国道301号、野見山結核、  
松平バイパスの進捗状況は？

野見山結核の用地取得率は100%で、新設2車線の道路構造工事が必要のため、本年度4年単位の計画が図られている。ラグビーワールドカップ2019開催までに供用となる見通し。松平バイパスの用地取得率は95.5%で、トンネル工事を中心に、総延長制からの概算は完了、衛生大方向性の決り部取組の作業をしている。

【取組み】  
国道301号未事業化区間を  
どのように選んでいるのか？

外環状線から豊田松平インターチェンジまでの区間は、異なる施設ネットワークの強化、交通の円滑化、また災害時の緊急輸送道路として重要な区間と認識している。今後は、事業中である野見山結核及び松平バイパスの進捗状況等も踏まえ、選定区間に対して事業化に向けた動きかけを行っている。

【取組み】  
一歩前進の取組も進めながら、  
「防災力の向上」に取り組む



【取組み】  
国道301号の外環状線から豊田松平インターチェンジまでの区間の事業化推進策を協議する必要があります。

## 「県と市との連携事業 急傾斜地対策」の報告

結核区長会と松本能博員会議員との要望活動

水野ひろみセンター1階7号で総括し、取組みました「五ヶ丘緑地帯の湧き出し」の地域課題が、いよいよ動向が明らかになりました。非常にも明るくなり、中学生や地域の皆さんが、安全に通行できるようになりました。これから引き続き要望活動も継続していきます。



## 地域行事 一お招きいただきありがとうございましたー

